

ナス畑に転換整備された伝法地先六人新田

国は米の過剰を解消するため、これまで水田利用再編政策を進めてきました。今年から昭和58年度までをその第2期として、引き続き稲作転換を推進していくことになりました。

稲作を他の農作物に転換すると、転作奨励金が支給されます。今年からは特に、集落の水田所有農家が話しあって、地域ぐるみで転作を計画的に行うことが奨励され、転作奨励金の内容もそれに見合っ変更されました。

富士市の場合、昨年は目標の14%を超過達成しました。今年の転作目標面積は、昨年より13%増え386.4%です。これは富士市の水田の3分の1に当たります。

気候にも比較的恵まれ、ほかの地方より転作が容易とはいふものの、やはり農家にとっては大きな問題。各地区ごとに話しあいが行われています。

稲作転換 水田の三分の一

地球を2周する古米の在庫



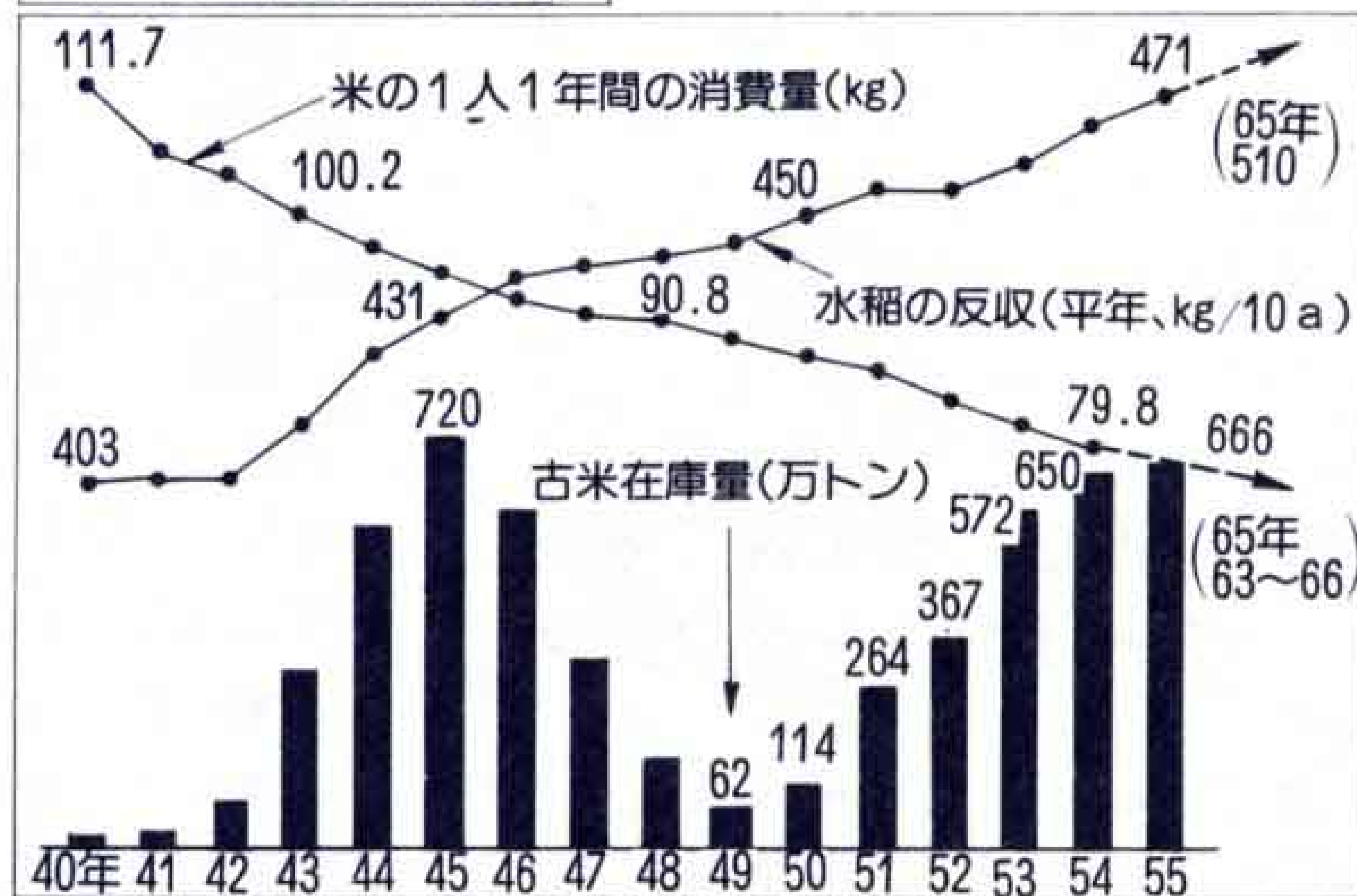
生産技術の向上などによって、米の収穫は増加してきました。

しかし、食生活の変化などで米の消費量は減る一方です。

今や全国の古米の在庫はますます増え666万トン。これは国民の消費量の7ヵ月分に相当し、麻袋(60kg)に詰めて並べると地球を2周するほどとか……。

そして今年もまた、稲作転換の時を迎えました。

米の生産と消費



グループ訪問④

SFファンのグループ 銀河亭宙食会

「時間や距離を超越した非常識の世界、空想化学小説を楽しむには常識を知っていないと…」まず会員が話します。

それまであった富士SF友の会を発展させて「銀河亭宙食会」が発足したのは昭和54年。以来月2回の例会と月1回のSF小説の読書会が続いている。自分だけではしまっておけないSFの感動、それを受け入れ共感してくれる仲間がいる。メンバーの誰にも共通する気持ちなのだろう。手づくりの機関紙・誌からもそんな雰囲気を読みとれる。プロ顔負けのイラストが随所に見られる。



〔本を持ちよって喫茶店での例会〕

SFだけにとどまらず映画、マンガ、アニメーションと分野が広がっている。集団で映画を見に行くこともしばしばあるとか。現在のメンバーは男7人、女3人、そしてなぜかエイリアン一匹が常連だそうだ。

連絡先 本多良治宅 ☎33-0368

魅力ある農業にしたいネ



中里 八幡町
松下貴さん(64歳)

米に替わる収入のある作物がなかなかみつからなくて転作もむずかしいよ。今の農業は絶壁に立っているようなもので、これからの農家は頭を切りかえ、みんなで力を合わせていかないと大変なことになってしまう。

とにかく魅力ある農業にしていこう、行政も頑張ってもらいたいね。

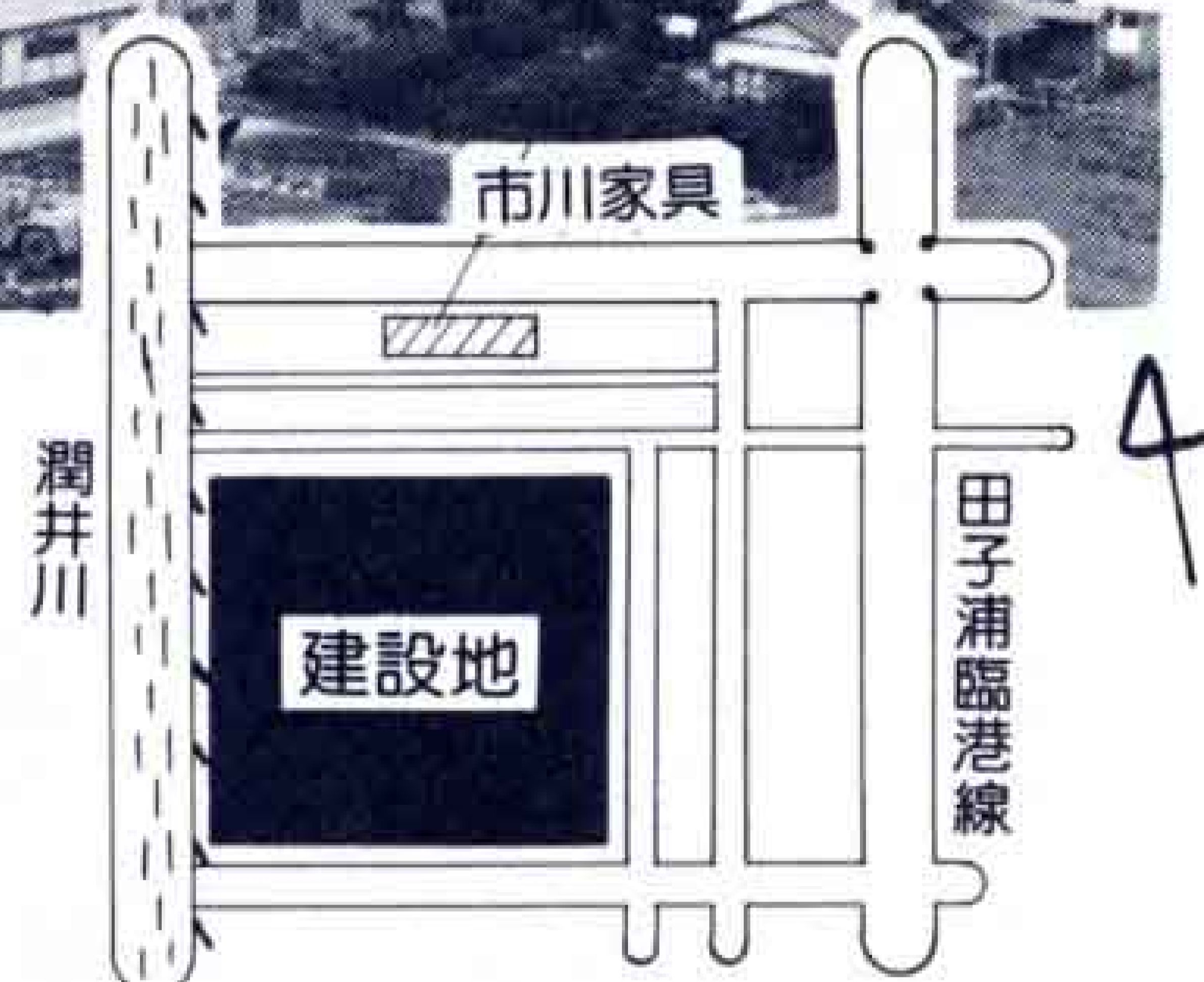
米の消費を図ることが大切



市農政課職員
池田和明さん(28歳)

米の減反についてはいろいろな問題があって、仕事をすすめていく担当者としても大変です。

しかし、食生活の変化などで日本全体では米が余っていることは確かです。やはり何といたっても米の消費を促進することが大切だと思います。



新中央病院建設地決まる

依田原新田区画整理地内

市民のみなさんから、最も緊急を要する重要課題として要望の強かった市立富士中央病院の拡充整備事業が、本年度からいよいよスタートすることになりました。

この問題は、富士市の医療水準を高める上からも市と市議会が中心となって長い間、慎重に検討を重ねてきたもの。

このほど、基本構想の原点ともいべき公立総合基幹病院として新築移転することが決まり、同時に建設場所も市役所南側に当たる市内依田原新田区画整理区域内の学校建設予定地に決定、市立病院の建設大型事業もいよいよ本格的に軌道に乗ることになりました。



富士市にみどりを

(おたずねします) 富士市は、工業都市として発展してきたせいでしょいか、街の中に公園や街路樹が少ないように感じます。市民プールの

ように、市の中心地に公園を造ってください。

また、家々の境界もブロック塀ばかりであまりに殺風景です。これが生垣だったりすると通る人の目を楽しませたり、地震対策にもよいと思います。生垣づくりに対する補助金のPRもしてください。

(市政モニター)

(おこたえします) 現在、富士市が管理している公園は、72ヵ所(市民1人当たり3.19平方メートル)、街路樹は4,909本(市民43人当たり1本)あり

ますが、計画では4.5平方メートルの公園面積と、市民30人当たり1本の街路樹を目標に事業を進めています。

公園の建設場所は、市街地にも計画しています。

みどりは、私たちの心に安らぎを与えてくれるばかりでなく、夏の強い日ざしを防いだり、大気浄化など大切な役割を持っています。

残されたみどりを保護し、みどり豊かな環境づくりは、短期間にはできませんが、生垣づくりのPRを含めた運動を進めていきます。

(みどりの課)